

# Joint Apps

解説書

木魚アプリを作る

①ログインに、ID/PW を入れます。

アプリのつくりかた    みんなのつくったアプリ    Joint Apps    ニュース    はじめる    つくる

## ログイン

ID (メールアドレス)

パスワード

ログイン

パスワードをわすれた方は[こちら](#)

②新規アプリを制作する を選択します。

新規アプリを制作する

or

これまで制作したアプリを読み込む

読込    削除

③まず、ブロックをつないでいきます。今回は背景に青空がある画面で振ると木魚の音が鳴るアプリを作ってみましょう。

左の4色のタブ まずトリガーを選択して、シェイクブロックを1列目の青い枠に。次にアクションのタブを押し、効果音ブロックを1列目の赤い枠に入れます。



④次に、青空の画像を置きましょう。左の緑のエクスペッションタブから画像表示ブロックを2列目の緑の枠に入れます。1列目は振ると音が鳴る機能の列なので、画像を表示する列として2列目を使います。



⑤上の3ステップの2つめ、画像や文字を入れるをタップして、切り替えます。ブロックに設定をしていきます。がその前に効果音の素材を登録しておきます。



⑤ 木魚とおりの音源素材をあらかじめパソコンから登録しておきます。

2 画像や文字を入れる タブステップ または、レイアウトせっていステップの画面の左上に、素材の登録というボタンがあります。これを押して、素材を登録します。今回は音楽ファイルなので、Web からダウンロードできるファイル2つを、カテゴリーを音にして、登録していきます。なまえはおりんと木魚とします。



登録した素材はあとで、選択してつかうことができます。

⑥ ブロックを設定していこう！まず青いシェイクブロックを設定します。

タブレットやスマホ振ると音の成るタイミングを設定します。

今回は1回振ると音が鳴るようにしたいので、1と入れます。OKを押します。



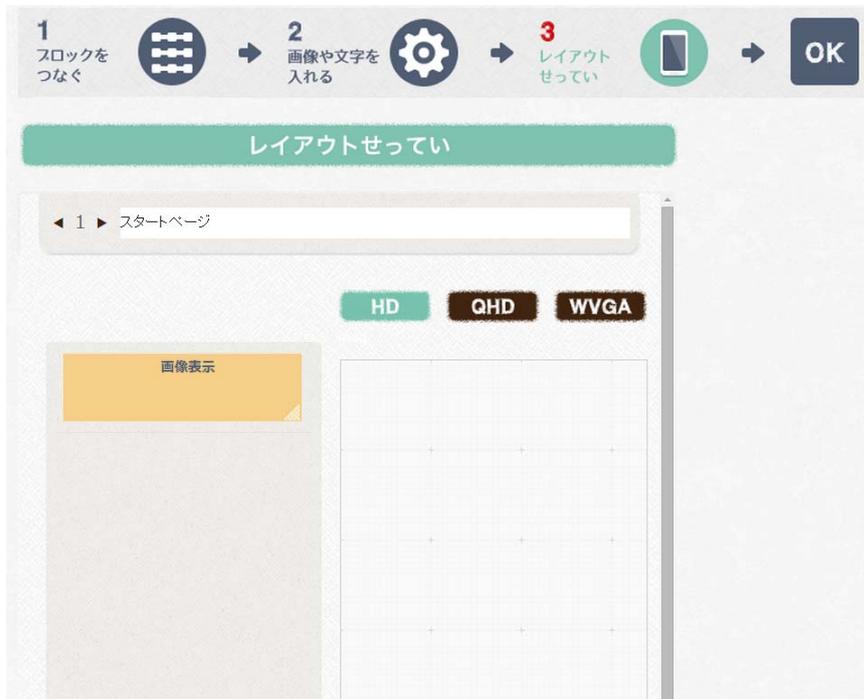
⑦次に赤い効果音ブロックを設定してみましょう。木魚を選択してOKを押します。



⑧次に2列目の画像表示ブロックに画像を設定します。タップしてプルダウンからあおぞらを選択してOKを押します。これで設定は終わりです。設定すると、ブロックの左上のリボンが黄色に変わります。



⑨レイアウトせってい に切り替えます。今回は見える要素が、あおぞらの画像だけなので、あおぞら画像を、画面にレイアウトします。



⑩ドラッグアンドドロップで、右のレイアウト枠（これがスマホの画面）の画面いっぱいに広げます。広げるには、右下の三角を持って広げます。HD/QHD/WVGA それぞれに設定します。



- ⑪最後に 4 番目のステップである OK ボタンを押して、保存します。  
 アプリ名を入れ、カテゴリーは練習。下から 2 段目の公開設定は公開に。  
 赤い保存ボタンを押したら、再生アプリに移動します。



- ⑫この画面が出たら保存完了です。



- さっそくアプリで動かしてみましょう。

⑬ アプリをあらかじめ GooglePlay でダウンロードして入れておきます。

JointApps のアイコンをタップして立ち上げます。 SEARCH から、自分のアプリデータを探します。見つけたら右の茶色のボタンをタップします。



⑭ ダウンロードボタンを押して、データを取得したら Play ボタンで再生します。



⑮振ってみます。ポクポクとなれば OK です。



⑯3 列目に、1 列目と同じブロックのつなぎ方でならべ、設定をシェイクは 4 を効果音には、おりんを設定して保存します。

画像や文字を入れる

◀ 1 ▶ スタートページ

トリガー	アクション	エクスペッション	データ

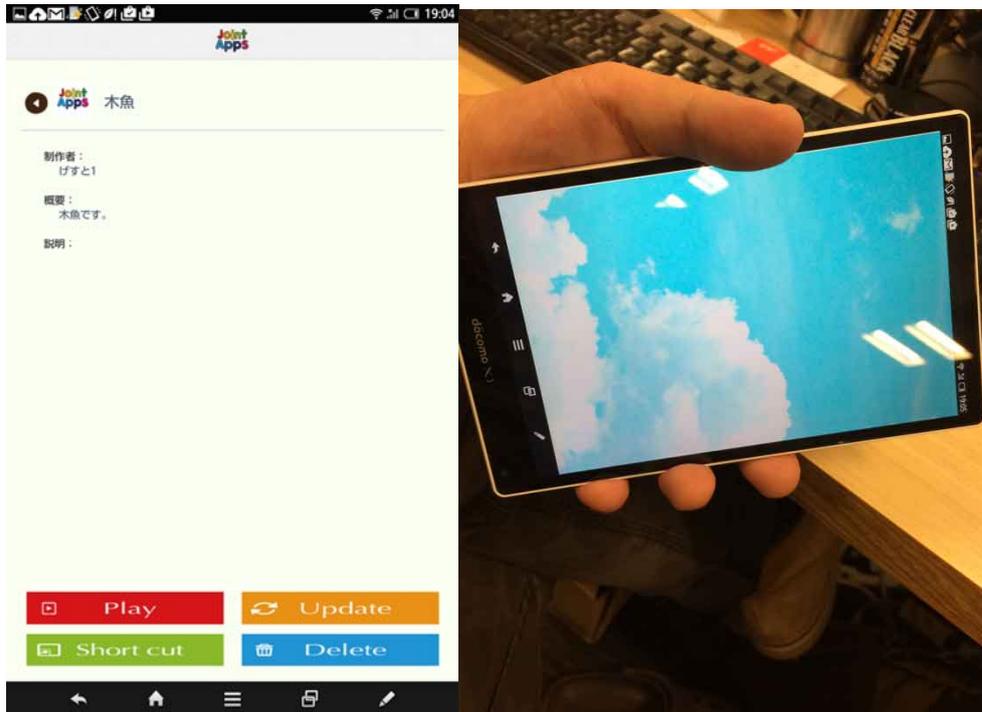
ブロックの設定を  
してください

実行間隔(回毎)

4

OK

⑰ Update ボタンを押してから、Play ボタンで再生します。



振ってみると、1 回毎に木魚が、3 回に 1 回おりんがなり、ポクポクポクち〜となります。

このようにいろいろ応用することが出来ます。

E N D